



学校だより  
かけ橋  
パート V  
横須賀市立汐入小学校 校長室

2015. 6. 12  
No. 4

元気でやりぬく子  
すすんで学ぶ子  
思いやりのある子

## お祭りってお勉強？

春の遠足が終わり、解散前に子どもたちに次のように話しました。

「今日の遠足楽しかったね。楽しかったけど、体はとても疲れています。今日は、帰ったらしっかり休んで、お祭りに備えてください。お祭りをしっかり楽しんだら、また、しっかり休んで、元気に月曜日に学校に来るようにしましょう。」



6月6日（土）7日（日）は、汐入のお祭りでした。さて、表題に書いた「お祭りってお勉強？」の答ですが、文部科学省の学習指導要領の3・4年生の社会科の記述に以下のような文があります。

「地域の人々の生活について、次のことを見学、調査したり年表にまとめたりして調べ、人々の生活の変化や人々の願い、地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きや苦心を考えられるようにする。」

「次のこと」の例の一つに、「地域の人々が受け継いできた文化財や年中行事」と書かれています。また、「実際の指導に当たっては、」として、以下のように書かれています。

「実際に行事に参加したことがある児童の体験談を紹介し合う活動は、自分たちも地域の伝統や文化を受け継いでいく一人であるという意識を養い、参加意欲を高めることにもなり、地域社会の一員としての自覚を育て

ることにつながるものである。」

前置きが長くなりましたが、お祭りは社会科のお勉強ということになります。さらに、知識として理解しただけでなく、「地域社会に対する誇りと愛情を育てる」ことが目標になります。

地域の方々のご厚意により、今年もお祭りに参加させていただきました。土曜日の朝、静粛な雰囲気の中で、安全を祈願して宮神輿に祈りを奉げる姿、汐入7町内すべてに元気を届ける神輿渡御、各町内でご馳走を準備して神輿を待っていてくださるみなさん、……。どれも子どもたちに大切なことを考えさせる貴重な教材になります。

この日に合わせて、夫婦ではるか遠方から来ているという卒業生に何人も会いました。そういう人たちが、「地域社会の誇りと愛情」を体現しているのだと感じました。



子どもたちは、手古舞やお囃子で何人も活躍していました。当日だけでなく、それまでの練習や準備など大変だったと思いますが、どの子も笑顔で、とてもうれしそうでした。

8日の朝会では、次のように話しました。

「今日の朝、学校の周りにお祭りのゴミとか落ちていなかったでしょう。地域の人が、昨日のお祭りが終わった後、お掃除をしてくれたそうです。楽しんだ後には、後片付けまでしっかりとやる、みんなも見習いましょう。そして、地域みなさんに、お礼と感謝の言葉を伝えましょう。」

改めまして、お世話になった町内会の皆様、青年会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。